

学校電話番号	学校担当者氏名	推薦状整理番号

高等学校奨学金奨学生願書

* 太枠内を記入してください。

神奈川県教育委員会教育長 様		願書記入日		年 月 日							
高等学校奨学金を次の貸付月額で貸付けを受けたいので願い出ます。 また、貸付けを受けた上は、私（奨学生本人）の教育費に使い、卒業（退学）後は、滞りなく返還することを誓約します。また、教育費以外に使った場合は借用した奨学金全額を直ちに返還します。											
フリガナ	姓	名									
本人氏名 (本人自署)	姓	名									
生 年 月 日	年 月 日生										
本 人 住 所	〒 -										
電 話 番 号	(自宅 ☎) - - (携帯 ☎) - -										
フリガナ	姓	名		本人との続柄							
保護者氏名	姓	名									
保護者住所	(本人と異なる場合のみ記入してください。) 〒 -										
電 話 番 号	(自宅 ☎) - - (携帯 ☎) - -										
在 籍 校	高等学校		学 年	卒 業 見 込 年 月							
	〔 全 日 制 ・ 定 時 制 ・ 通 信 制 〕		第 学年	年 月							
奨 学 生 番 号			前年度以前に神奈川県奨学金の貸付けを受けた場合に記入してください。								
奨学金の貸与を希望する理由（必ず奨学生本人が自筆で具体的に記入してください）											
選択必須		貸付月額について、次の表の中から希望する金額に○をしてください。 ※ ○がない場合は確認が必要なため貸付時期が遅くなることがあります。									
貸付 月額	新入生	国公立	1	2	3	万円					
		私 立	1	2	3			4	5		
	新入生 以外	国公立	1	2					※【新入生以外】 貸付月額に1万円を加算 した額で貸付を希望する	3	万円
		私 立	1	2	3	4				5	

※ 新入生以外の方で、貸付月額に1万円を加算した額で貸付けを希望する方は、別途「高等学校奨学金加算申請理由書（第5号様式）」を提出してください。

裏面も必ず記入してください。

同 一 生 計 者	続 柄	氏 名	年 齢	職 業 (学年)	勤務先(学校名)
	本人	表面記載のとおり			

○ 願書とともに、次の書類を添付して学校へ提出してください。

添付書類	提出時の注意事項	取得場所
世帯全員の住民票	①続柄の省略はしないでください ②本籍（国籍）及び住民票コードは不要です ③マイナンバーが記載されていないものとしてください	市(区)役所 町村役場
保護者全員の所得に関する証明書類（右のいずれか）	①市町村民税・県民税特別徴収税額通知書（コピー） ②市町村民税・県民税税額決定・納税通知書（コピー） ③市町村民税・県民税課税（非課税）証明書（コピー可） ④生活保護受給証明書（原本） ※確定申告書や給与所得の源泉徴収票では受付できません	①は 勤務先 ②③④は 市(区)役所 町村役場
奨学金振込口座申出書（第10号様式）	①本人と保護者が自署する箇所は必ず記入してください ②通帳等のコピーと記載内容が同一か確認してください ※記載に不備がある場合、貸付が遅れることがあります	各ご家庭 (様式は県HPから)
通帳のコピー	・金融機関の名称、支店名、口座番号及び口座名義人の「カナ」がわかる部分のコピー (通帳レス口座に限り、キャッシュカードのコピーも可)	各ご家庭

以下の項目は、該当する場合のみ記載をしてください。

随時採用（5月以降）に申し込む場合は、希望の貸付開始月に○をしてください。

貸 付 開 始 月	4 月分から	申込月分から
-----------	--------	--------

- ・ 随時採用（5月以降）に申し込む場合は、「4月分から遡っての貸付」又は「申込月分からの貸付」を選択することができます。
 - ・ 4月時点で応募要件を満たしていなかった場合※は、応募要件を満たすようになった月分からの貸付となります。
- ※ 4月時点で神奈川県外に在住していた場合や他の学校に在籍していた場合など

※ 教育委員会使用欄（記入しないでください。）

保護者等1所得割	保護者等2所得割	所得割の計	生活保護受給